

感染状況・医療提供体制の分析（令和5年2月8日時点）

【令和5年2月9日 モニタリング会議】

区分	モニタリング項目 ※①～④は7日間移動平均で算出	前回の数値 (2月1日公表時点)	現在の数値 (2月8日公表時点)	前回との比較	これまでの最大値	項目ごとの分析
感染状況	①新規陽性者数※1 (うち65歳以上)	3,998.7人 (534.6人)	2,652.1人 (370.4人)		32,099.9人 (2022/8/3)	総括コメント 感染状況の推移に注意が必要である
	②#7119 (東京消防庁救急相談センター) ※2 における発熱等相談件数	65.4件	65.7件		257.9件 (2022/7/25)	新規陽性者数の7日間平均は継続して減少しているものの、把握されている感染者以外にも、報告に表れない感染者が多数潜在している可能性がある。感染状況の推移に注意が必要である。 個別のコメントは別紙参照
	③検査の陽性率 (PCR・抗原) (検査人数)	16.2% (13,872人)	11.4% (13,331人)		52.2% (2022/8/7)	
医療提供体制	④救急医療の東京ルール※3の適用件数	189.0件	161.7件		309.7件 (2022/7/24)	総括コメント 通常の医療が制限されている状況である
	⑤入院患者数 (病床数)	2,498人 (5,727床)	1,946人 (5,084床)		4,459人 (2022/8/20)	入院患者数は継続して減少し、新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制は改善傾向にあるものの、一般の救急患者への対応などで医療機関の負担は長期化している。今後の動向を注視する必要がある。 個別のコメントは別紙参照
	⑥重症患者数 人工呼吸器管理 (ECMO含む) が必要な患者 (病床数)	35人 (265床)	32人 (259床)		297人 (2021/8/28)	

※1 医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった新規陽性者数の合計を計上（都内の空港・海港検疫にて陽性が確認され、都に報告された分を除く）

※2 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

※3 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

【参考】VRSデータによる
都民年代別ワクチン接種状況
(令和5年2月7日現在)

都内全人口			12歳以上			高齢者(65歳以上)			
2回目	3回目	追加接種対応	2回目	3回目	追加接種対応	2回目	3回目	4回目	追加接種対応
81.0%	67.0%	40.1%	87.7%	73.2%	44.2%	93.2%	90.2%	82.8%	73.2%

気を緩めずにこの冬を乗り切ろう！

～感染力の強いウイルスから自分や大切な人を守ろう～

守

一人ひとりの感染防止対策

攻

オミクロン株対応ワクチンの接種

備

医薬品や食料品等の備蓄

「TOKYOテレワークアワード」

大賞
企業

株式会社 こどもりびんぐ（従業員29名）

幼稚園・保育園向けの情報誌発行（情報通信業）

- 経理業務**のテレワークを促進。大幅な**業務効率化**と**経費削減**
- テレワークと出社の目的を明確化**し、**全社員で共有**。
生産性向上を達成するオフィス作り
- 全社員アンケート**と**トライアル・改善**を繰り返し、
自社に最適なテレワークを追求